

●福祉施設

1. 施設概要

【高齢者福祉】

生きがい活動支援施設として、健康で働く意欲のある高齢者に仕事を提供するシルバー人材センターや高齢者のコミュニティ・地域活動の場としての老人いこいの部屋及び老人福祉センターがあります。

高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点として地域包括支援センターを設置し、介護予防に関するマネジメントをはじめとする高齢者への総合的な支援を実施しています。

通所介護施設としての高齢者在宅サービスセンターは要介護（1 から 5 まで）、要支援（1 及び 2）を対象に、看護師や保健師等による健康チェック、食事や入浴等の日常生活訓練及びレクリエーションなどによる他の人との交流を実施しています。

入所施設として、比較的状态が安定している方が在宅復帰できるようにリハビリテーションを中心としたケアを行う老人保健施設、常時介護が必要で居宅での生活が困難な方に日常生活上の支援や介護を行う特別養護老人ホーム、急性期の治療を終え、長期の療養を必要とする方のための医療施設として介護療養型医療施設及び認知症高齢者がグループ生活を行い、その中で食事、入浴等の日常生活上のサポートを実施する認知症高齢者グループホームがあります。

独立して日常生活を営むことができる65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等を対象とした高齢者住宅があります。

このうち、本市が直営又は業務委託、指定管理者制度を導入して事業を行っているのは、生きがい活動支援施設である老人いこいの部屋、老人福祉センター、高齢者の生活を総合的に支えていくための拠点である地域包括支援センター、通所介護施設のうち本町高齢者在宅サービスセンター及び65歳以上のひとり暮らし高齢者世帯等を対象とした高齢者住宅です。

【障害者福祉】

障がい者福祉には、障害者自立支援法に則した事業や各種独自事業を実施している障害者福祉センター、相談支援事業を行っている障害者地域自立生活支援センター、精神障害者地域生活支援センター、障がいのある人の就労支援等の相談を行う障害者就労支援センター、実際に仕事の提供や生活指導等の自立支援を行う通所施設及び入所施設等（グループホーム・ケアホーム）があります。

このうち、本市が直営又は業務委託、指定管理者制度を導入して事業を行っているのは、障がい者福祉については指定管理委託を障害者福祉センターで行い、業務委託については相談支援及び実際に仕事の提供や生活指導等の自立支援を行う作業所等について行っています。

本市の福祉サービスの状況として、福祉サービスごとに施設の配置状況を示します。

図 福祉サービスの状況

市が行っている福祉サービス

福祉サービス	小金井市						
	武蔵小金井地域		東小金井地域		野川地域		
	貫井北町・桜町2丁目 ・本町4,5,6丁目 ・貫井南3丁目 ・前原3丁目一部	本町1,2,3丁目 ・桜町1,3丁目・緑町 3,4,5丁目・関野2丁目 ・中町3,4(一部)丁目	緑町1,2丁目 ・関野町1丁目 ・梶野町	東町・ 中町1(一部),2丁目	中町1,4丁目(一部) ・前原町1,2,4丁目	前原町3(一部) ・5丁目・貫井南町 1,2,3(一部),4,5丁目	
高齢者福祉	シルバー人材センター	公益社団法人	シルバー人材センター				
	老人クラブ	民営	緑寿会 本町 長生会 松寿会 若草会 緑長生会 関野 長寿会 梶野 高砂会 東部 寿楽会 柏風会 南部 長生会 悠楽会 三楽会 ぬくい ぬくい 会東 会西				
	老人いこいの部屋	市営	上之原 桜町 緑センター 婦人会館 東センター 西之台 貫井南				
	老人福祉センター	指定管理者	上之原 桜町 緑センター 婦人会館 東センター 西之台 貫井南				
	地域包括支援センター	委託	福祉会館				
	高齢者在宅サービスセンター	指定管理者	小金井にし地域 包括支援センター 小金井きた地域 包括支援センター 小金井ひがし地域 包括支援センター 小金井みなみ地域 包括支援センター				
	老人保健施設	民営	本町高齢者在宅サービスセンター				
	特別養護老人ホーム	民営(社団法人)	桜町高齢者在宅サービスセンター 中町高齢者在宅サービスセンター つきみの園 秋桜 小金井あんず苑				
	介護療養型医療施設	民営	桜町聖ヨハネ 武蔵野中央病院				
	認知症高齢者グループホーム	民営	うてな うさぎ のがわ 杏の家				
高齢者住宅	委託	グリーンタウン 小金井 シルバーピア グリーン 高齢者住宅 コーポクリのみ コンフォール ボスール 貫井 はけの道					
障害者福祉	障害者福祉センター	指定管理者	障害者福祉センター				
	相談支援	委託	障害者地域 自立生活 支援センター				
	就労支援	委託	障害者就労支援センター 「エンジョイワーク・こころ」 障害者地域生活 支援センター 「そら」				
	通所サービス	就労移行支援	民営(NPO法人)	バン 工房 777 (南口店)			
		就労移行支援・就労継続(B)	民営(社団法人)	ゆめ 工房 さくら			
		就労継続(B)	民営(NPO法人)	バン 工房 777 (北口店)			
		就労継続(B)・生活介護	民営(社団法人)	小金井 生活 実習所			
	生活介護	民営(社団法人)	かがわ工房				
	身体障害者作業所	民営(NPO法人)	福祉共同作業所				
	知的障害者作業所	委託	通所 訓練所 「あい」				
知的障害者作業所	民営(NPO法人)	スペース 楽2 希望 の家 楽					
知的障害児訓練施設	民営(社団法人)	さくら 賀川 の木 学園					
障害児訓練施設	民営(法人格無)	桜堤聖ヨハネ ケア・レレッジ さくら 生活寮					
入所サービス	知的障害者グループホーム・ケアホーム	民営(社団法人)	金子 グループわ かべら 小金井ヨハネ 第1ケア・レレッジ 小金井聖ヨハネ 第2ケア・レレッジ				
	知的障害者ケアホーム	民営(社団法人)	シラス ミラ ペガ				

図 高齢者福祉施設 配置図

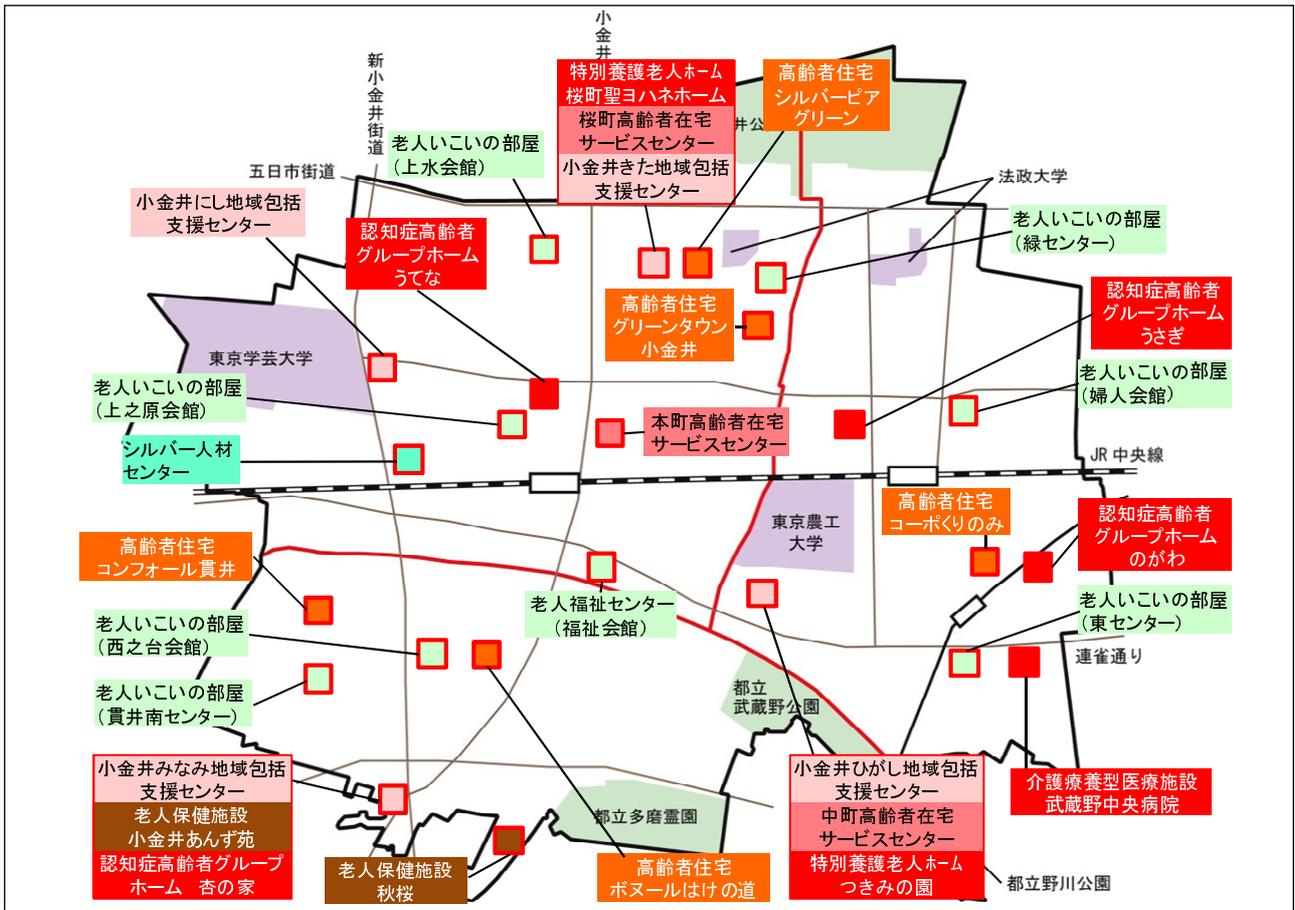
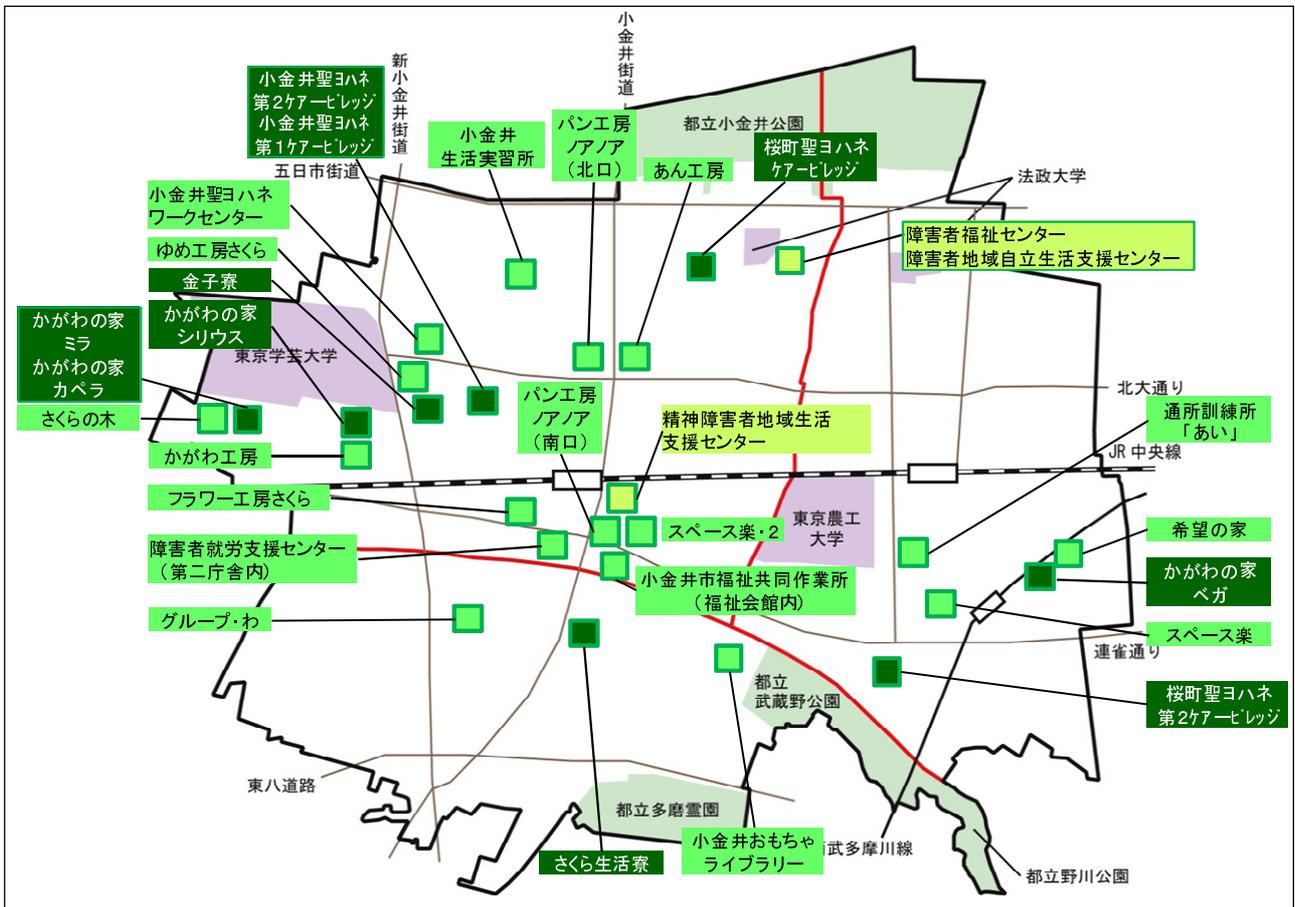


図 障害者施設 配置図



(1) 業務内容

市が行っている福祉サービス

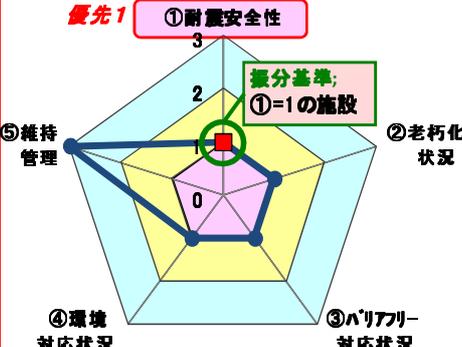
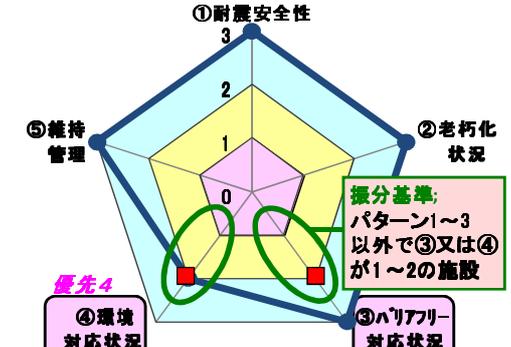
施設内容	対象者	9:00	10:00	16:00	17:30	22:00	該当施設
認知症高齢者グループホーム 入所	・要支援2、要介護1～5の認知症高齢者	家事支援 サポート 等 24時間					・杏の家 ・のがわ ・うさぎ ・うてな
介護療養型医療施設 入所	・長期の療養を必要とする要介護1～5の高齢者	看護 医療 等 24時間					・武蔵野中央病院
特別養護老人ホーム 入所	・居宅での生活が困難な要介護1～5の高齢者	支援 介護 等 24時間					・桜町聖ヨハネホーム ・つきみの園
老人保健施設 入所	・状態が安定している要介護1～5の高齢者	リハビリ 等 24時間					・小金井あみず苑 ・秋桜
高齢者在宅サービスセンター 通所	・要支援1,2 又は要介護1～5に認定された高齢者	10:00	支援 訓練 等 約6時間 ※施設による			16:00	・本町高齢者在宅サービスセンター ・桜町高齢者在宅サービスセンター ・中町高齢者在宅サービスセンター
地域包括支援センター 窓口相談	・高齢者等	9:00	総合支援 相談窓口 等 8.5時間			17:30	・小金井にし ・小金井きた ・小金井ひがし ・小金井みなみ
老人福祉センター 施設貸出	・60歳以上の高齢者 ・心身障害者 ・福祉ボランティア団体	9:00	入浴 クリエーション 等 13時間			22:00	・老人福祉センター
老人いこいの部屋 施設貸出	・60歳以上の高齢者	9:00	クリエーション 等 8時間			17:00	・東センター・婦人会館 ・緑センター ・西之台会館 ・上之原会館・上水会館 ・貫井南センター
シルバー人材センター 仕事提供	・原則60歳以上で働く意欲のある高齢者	8:30	仕事紹介 等 約6時間			17:15	・小金井市 ・シルバー人材センター
知的障害者グループホームケアホーム 精神障害者グループホーム 入所	・知的障がい者 ・精神障がい者	生活支援 介護 等 24時間					・さくら生活寮 ・金子寮 ・かがわの家シリウス・カペラ・ベガ ・小金井聖ヨハネ第1ケアビレッジ ・小金井聖ヨハネ第2ケアビレッジ ・桜町聖ヨハネケアビレッジ ・桜町聖ヨハネ第2ケアビレッジ
就労移行支援 就労継続支援 障害者作業所 生活介護 障害児訓練施設 通所	・知的障がい者 ・身体障がい者 ・精神障がい者 (施設による)	生活支援 訓練 等 ●●時間					・福祉共同作業所 ・ゆめ工房さくら ・フラワー工房さくら ・かがわ工房・賀川学園 ・通所訓練所「あい」 ・小金井おもちゃライブラリー ・さくらの木・グループ・わ ・あん工房・スペース楽 ・スペース楽2・希望の家 ・小金井生活実習室 ・パン工房ノアノア(北口) ・パン工房ノアノア(南口) ・小金井聖ヨハネワークセンター
障害者就労支援センター 通所	・知的障がい者 ・身体障がい者 ・精神障がい者	9:00	相談 等 7時間			16:00	・障害者就労支援センター
障害者福祉センター 障害者地域自立生活支援センター 通所	・知的障がい者 ・身体障がい者 ・精神障がい者 (施設による)	9:00	機能訓練 相談 入浴 等 7時間			16:00	・障害者福祉センター ・障害者地域自立生活支援センター
精神障害者地域生活支援センター 通所	・精神障害者	9:00	相談 入浴 等 7時間			16:00	・精神障害者地域生活支援センター

2. 実態把握

(1) 建物状況

老人福祉センターが設置されている福祉会館は耐震診断の結果、今後耐震安全性の確保が必要となっています。シルバー人材センター（事務所棟）は、築45年以上を経過し、旧耐震基準で建てられた建物です。耐震診断を実施しておらず、現状の耐震基準と照らし合わせて耐震安全性が不十分です。

図 建物総合評価結果

評価	パターン① 耐震性 老朽化	パターン④ 環境対応
該当施設	<p>・耐震安全性が確保されていない。 ・さらに、老朽化が進行している。 ⇒耐震安全性の確保とともに、老朽化対策も必要な施設</p>  <p>該当施設 建築年 老人福祉センター（福祉会館） 昭和42 小金井市シルバー人材センター 昭和40</p> <p style="text-align: center;">< 2 施設 ></p>	<p>・環境対応が未完了 ⇒今後、環境対応が完了していない部分の整備が望まれる施設</p>  <p>該当施設 建築年 本町高齢者在宅サービスセンター 平成10 小金井市障害者福祉センター 平成4</p> <p style="text-align: center;">< 2 施設 ></p>
コメント	<p>・旧耐震基準の建物で、特に築年も古く、耐震化と老朽化対策が必要です。</p>	<p>・比較的新しい施設ですが、環境対応が完了していないため、計画的な改修や効率のよい設備の導入などの対応が望まれます。</p>

(2) 利用状況・運営状況

平成22年度の福祉サービスごとの利用状況及び運営形態をまとめています。

市全体の高齢者人口の増加に伴い、今後高齢者福祉施設等のニーズが高まることが予測される中、市が行っている福祉サービスだけでなく、民間が行っている福祉サービスを含め、定員及び利用者数・入所者数と合わせて、待機者数等を把握し、現状の福祉サービスの充足度等を把握する必要があります。

図 利用・運営状況（平成22年度データ）

福祉施設	施設数	利用対象	市全体の利用状況		運営形態	
			定員	利用者数 入所者数		
高齢者福祉	シルバー人材センター	1 施設	原則60歳以上の働く意欲のある方	—	—	公益 社団法人
	老人いこいの部屋	7 施設	60歳以上の高齢者	—	—	市営
	老人福祉センター (福祉会館)	1 施設	60歳以上の方 心身障害者 福祉ボランティア団体	—	31,770 人	指定 管理者
	地域包括支援センター	4 施設	高齢者等	—	4,210 人	委託
					13,987 件	
	高齢者在宅 サービスセンター	1 施設	要支援1,2又は 要介護1～5に 認定された高齢者	37 人/日	—	指定管理者
		2 施設		101 人/日	—	民営 (社会福祉法人)
	老人保健施設	2 施設	状態が安定している 要介護1～5の高齢者	197 人/日	—	民営
	特別養護老人ホーム	2 施設	居宅での生活が困難な 要介護1～5の高齢者	196 人/日	—	民営 (社会福祉法人)
	介護療養型医療施設	1 施設	長期の療養を必要とする 要介護1～5の高齢者	22 人/日	—	民営
	認知症高齢者 グループホーム	4 施設	要支援2、要介護1～5の 認知症高齢者	47 人/日	—	民営
高齢者住宅	5 施設	65歳以上のひとり暮らしまたは 65歳以上の方を含む60歳以上 の2人世帯	164 戸	192 人	委託	
障害者福祉	障害者福祉センター	1 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害、精神障 害の方	—	60,005 人	指定 管理者
	障害者地域自立生活 支援センター	1 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害者の方	—	3,563 件	委託
	精神障害者地域生活 支援センター	1 施設	市内に居住する 精神障害の方	—	1,996 人	委託
	障害者就労支援センター	1 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害、精神障 害の方	—	1,009 人	委託
	就労移行支援 就労継続支援(B)	7 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害、精神障 害の方	—	—	民営
	障害者作業所	1 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害、精神障 害の方	—	—	委託
		4 施設		—	—	民営
	生活介護施設	2 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害、精神障 害の方	—	—	指定管理者 ・民営
	障害児訓練施設	4 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害、精神障 害児	—	—	民営
	グループホーム ケアホーム	10 施設	市内に居住する 身体障害、知的障害 ※精神障害の方	—	—	民営

※精神障害者施設の所在地は非公表となっています。

(3) コスト状況

① 民生費の状況

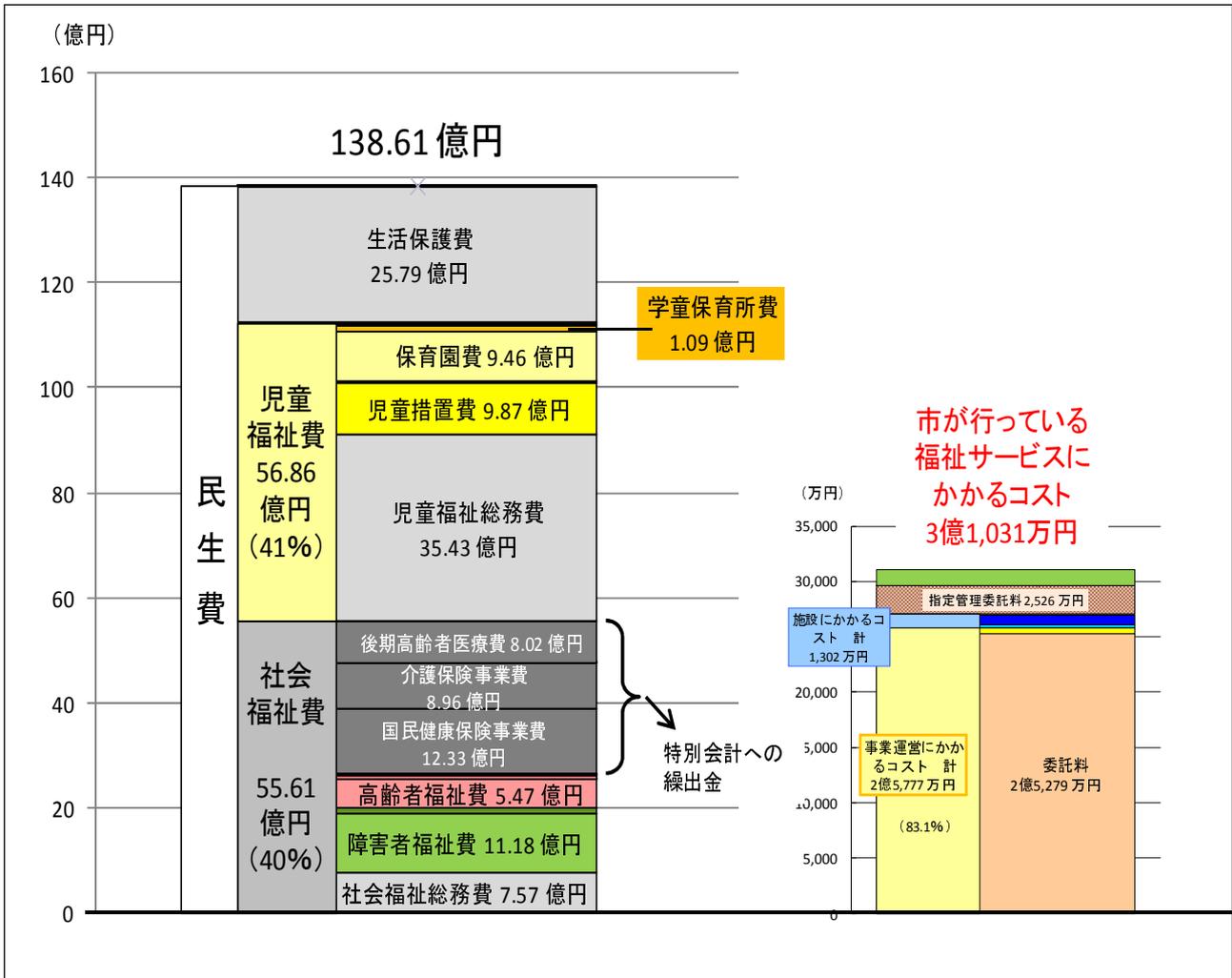
市全体の福祉サービスにかかるコストを把握するため、民生費の内容を示します。

平成 22 年度の民生費は 138.6 億円です。内訳をみると、高齢者福祉費及び障害者福祉費等の社会福祉費が 55.6 億円（約 40%）、保育園費、児童措置費及び学童保育所費等の児童福祉費が 56.9 億円（約 41%）、生活保護費 25.8 億円等となっています。

このうち市が行っている高齢者福祉サービス、障害者福祉サービスにかかるコストは 3 億 1,031 万円となっています。

市が行っている高齢者福祉サービス及び障害者福祉サービスにかかるコストの詳細は次頁以降に公共施設トータルコスト計算書を示します。

図 民生費（平成 22 年度）



② 地域包括支援センター

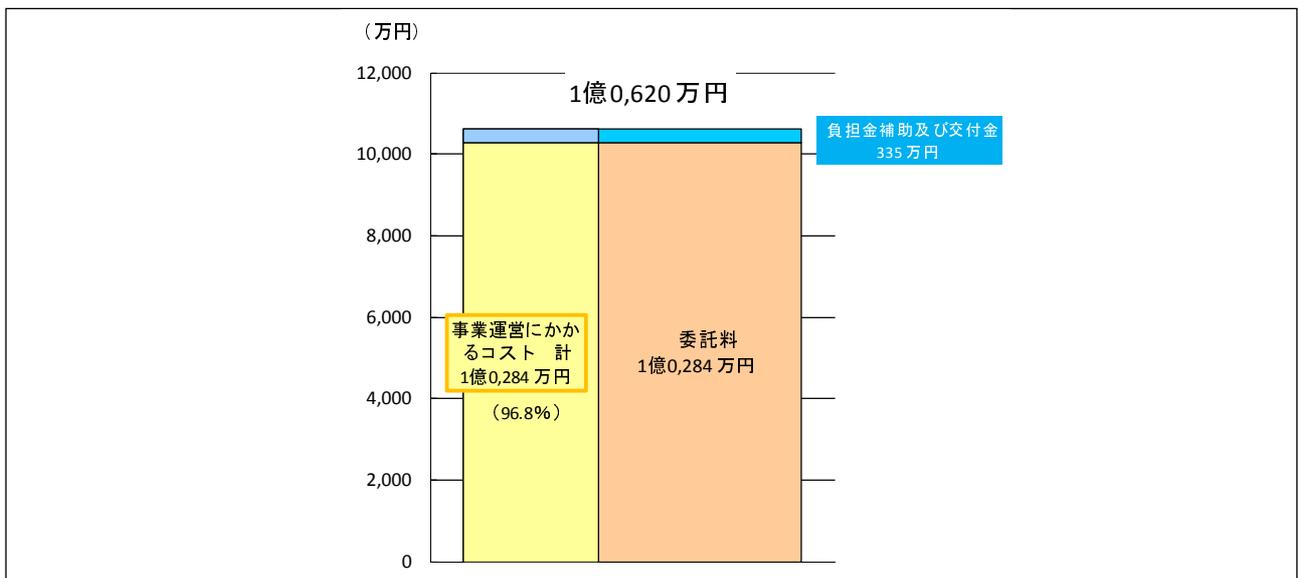
地域包括支援センター4施設の年間トータルコストは、1億620万円です。内訳をみると、事業運営にかかる委託料が1億284万円、小金井にし地域包括支援センターの整備等の負担金補助及び交付金が335万円となっています。

施設ごとにみると、4施設ともほぼ同程度となっています。

表 施設別公共施設トータルコスト計算書（平成22年度）

【コストの部】		小金井きた 地域包括 支援センター	小金井みなみ 地域包括 支援センター	小金井ひがし 地域包括 支援センター	小金井にし 地域包括 支援センター	合計
施設にかか るコスト	修繕料	0	0	0	0	0
	改修費	0	0	0	0	0
	光熱水費	0	0	0	0	0
	委託料	0	0	0	0	0
	負担金補助及び交付金	0	0	0	3,354	3,354
	その他物件費	0	0	0	0	0
	施設にかかるコスト 計	0	0	0	3,354	3,354
事業か か運営 コスト	一般職員人件費	0	0	0	0	0
	委託料	25,488	25,863	25,872	25,620	102,843
	使用料及び賃借料	0	0	0	0	0
	負担金補助及び交付金	0	0	0	0	0
	その他物件費	0	0	0	0	0
	事業運営にかかるコスト 計	25,488	25,863	25,872	25,620	102,843
現金収支を伴うコスト 合計		25,488	25,863	25,872	28,974	106,197
【収入の部】						
収入	使用料収入	0	0	0	0	0
	諸収入	0	0	0	0	0
収入の合計		0	0	0	0	0
II.現金収支を伴わないもの						
コスト	減価償却相当額	0	0	0	0	0
III.総括						
コストの部総合計(トータルコスト)		25,488	25,863	25,872	28,974	106,197
収支差額(ネットコスト)		25,488	25,863	25,872	28,974	106,197

図 トータルコスト（平成22年度）



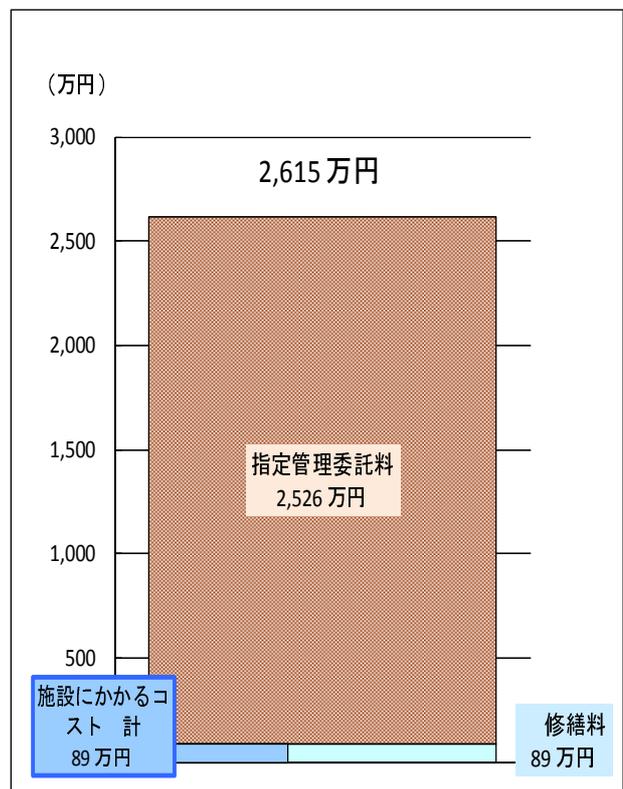
③ 本町高齢者在宅サービスセンター

本町高齢者在宅サービスセンターの年間トータルコストは、2,615万円です。内訳をみると、指定管理委託料が2,526万円です。その他に施設の修繕料89万円がかかっています。

表 公共施設トータルコスト（平成22年度）

I. 現金収支を伴うもの		(千円)
【コストの部】		本町高齢者在宅サービスセンター
施設にかかるコスト	修繕料	891
	改修費	0
	光熱水費	0
	委託料	0
	使用料及び賃借料	0
	その他物件費	0
	施設にかかるコスト 計	891
事業運営にかかるコスト	一般職員人件費	0
	再任用職員人件費	0
	修繕料	0
	委託料	0
	使用料及び賃借料	0
	負担金補助及び交付金	0
	その他物件費	0
事業運営にかかるコスト 計	0	
指定管理委託料		25,259
現金収支を伴うコスト 合計		26,150
【収入の部】		
収入	使用料収入	0
	諸収入	0
収入の合計		0
II. 現金収支を伴わないもの		
コスト	減価償却相当額	0
	不納欠損額	0
収入	収入未済額等	0
III. 総括		
コストの部 総合計(トータルコスト)		26,150
収支差額(ネットコスト)		26,150

図 トータルコスト（平成22年度）



④ 障害者福祉センター・障害者地域自立生活支援センター

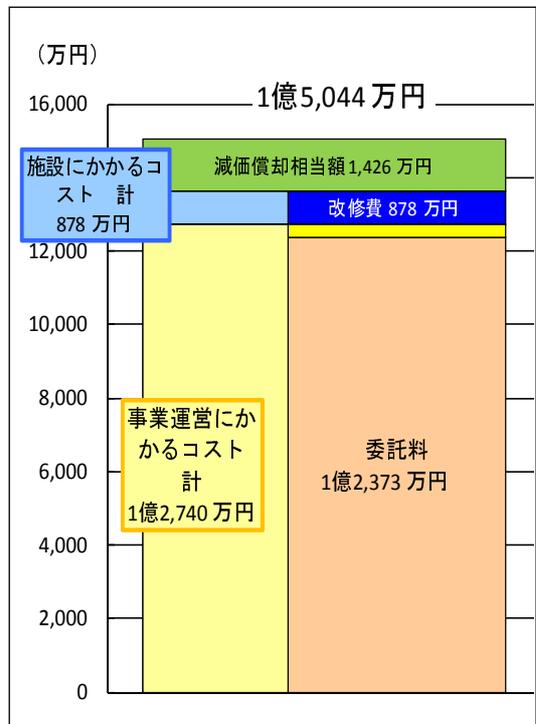
障害者福祉センターと障害者地域自立生活支援センターの合計トータルコストは、1億5,044万円です。内訳をみると、事業運営にかかるコスト（人件費、委託料等）が1億2,740万円とトータルコストの約85%を占めています。施設にかかるコストは施設改修費の878万円です。

表 公共施設トータルコスト（平成22年度）

I.現金収支を伴うもの		(千円)		
【コストの部】		障害者福祉センター	障害者地域自立生活支援センター	合計
施設にかかるコスト	修繕料	0	0	0
	改修費	8,779	0	8,779
	光熱水費	0	0	0
	委託料	0	0	0
	使用料及び賃借料	0	0	0
	その他物件費	0	0	0
	施設にかかるコスト 計	8,779	0	8,779
事業運営にかかるコスト	一般職員人件費	2,624	1,046	3,670
	再任用職員人件費	0	0	0
	その他人件費	0	0	0
	修繕料	0	0	0
	委託料	112,300	11,429	123,729
	使用料及び賃借料	0	0	0
	負担金補助及び交付金	0	0	0
	その他物件費	0	0	0
事業運営にかかるコスト 計	114,924	12,475	127,399	
現金収支を伴うコスト 合計		123,703	12,475	136,178
【収入の部】				
収入	使用料収入	0	0	0
	諸収入	0	0	0
収入の合計		0	0	0
II.現金収支を伴わないもの				
コスト	減価償却相当額	14,261	0	14,261
	不納欠損額	0	0	0
収入	収入未済額等	0	0	0
III.総括				
コストの部総合計(トータルコスト)		137,964	12,475	150,439
収支差額(ネットコスト)		137,964	12,475	150,439

※光熱水費は委託料に含まれます。

図 トータルコスト（平成22年度）



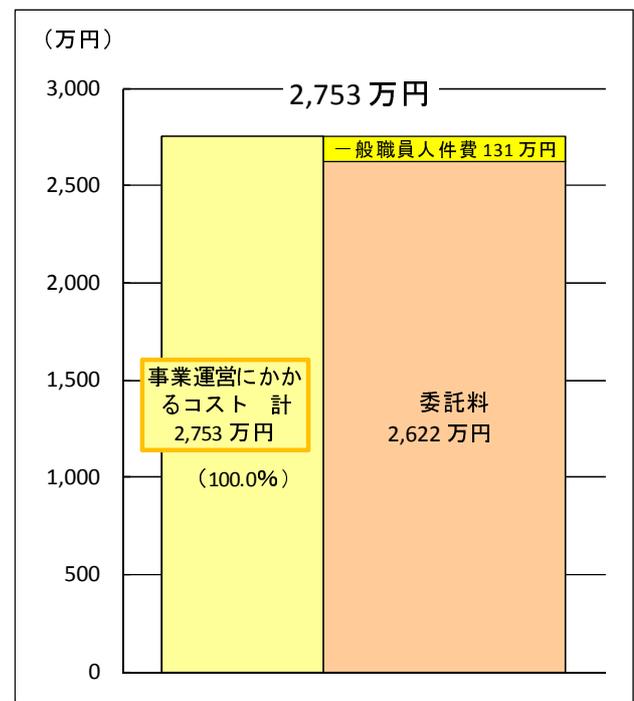
⑤ 福祉共同作業所

福祉共同作業所のトータルコストは、2,753 万円です。内訳をみると、事業にかかる委託料が 2,622 万円、市の一般職員人件費が 131 万円となっています。

表 公共施設トータルコスト（平成 22 年度）

I. 現金収支を伴うもの		(千円)
【コストの部】		福祉共同作業所
施設にかかるコスト	修繕料	0
	改修費	0
	光熱水費	0
	委託料	0
	その他物件費	0
	施設にかかるコスト 計	0
事業運営にかかるコスト	一般職員人件費	1,307
	委託料	26,219
	使用料及び賃借料	0
	負担金補助及び交付金	0
	その他物件費	0
	事業運営にかかるコスト 計	27,526
現金収支を伴うコスト 合計		27,526
【収入の部】		
収入	使用料収入	0
	諸収入	0
収入の合計		0
II. 現金収支を伴わないもの		
コスト	減価償却相当額	0
III. 総括		
コストの部総合計(トータルコスト)		27,526
収支差額(ネットコスト)		27,526

図 トータルコスト（平成 22 年度）



■ 今後の課題

建物の耐震安全性・老朽化状況からみた課題

- シルバー人材センター（事務所棟）の建物は老朽化が進んでおり、建替え等を含め、今後の方向性について、早期の検討が必要です。